

## 障害者権利条約に基づく共生社会に関する研究



氏名 高島 恭子 准教授

所属 社会福祉子ども学科

URL <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=298taka>

研究分野 ●障害者福祉  
●精神保健福祉

キーワード メンタルヘルス 若年期の精神障害 障害者権利条約 職場 学校

### ■ 研究シーズの概要

障害者権利条約の批准により、日本の障害者福祉は既に新たな段階を迎えています。この権利条約の目的は、「障害者の自立及び社会参加」を越え、「あらゆる人権及び基本的自由の完全かつ平等な享有」や「障害者の固有の尊厳の尊重」だからです。条約では、機能障害は人権の能力を損ねないもの、人間の多様性の一部としてとらえられています。教育や就労、娯楽などさまざまな場面で障害のある人々が取り残されない社会への道筋を皆様と考えたいと思います。

### ■ 共同研究のご提案

- ・メンタルヘルスの不調を周囲の人々が受け入れるときに起きる変化の研究
- ・一つ一つの取り組みを学びとするエンパワメント評価の進め方

### ■ 特定講座のご提案

- ・人権モデルから「障害」を考えるための講座
- ・「障害者権利条約」の諸外国の到達状況を学ぶ講座

### ■ アピールポイント

特定非営利活動法人日本障害者協議会の「障害者権利条約の平行レポートに関する資料」のJD仮訳プロジェクトに参加しています。この仮訳から多くのものを皆様と共有したいと考えています。

佐世保市の「心の健康づくりフェスティバル」の実行委員、「障害のある人の権利擁護・意思決定を支えるための推進会議（長崎県手をつなぐ育成会主催）」などに参加してきました。当事者の声を大切にした活動を続けていきたいと思っています。